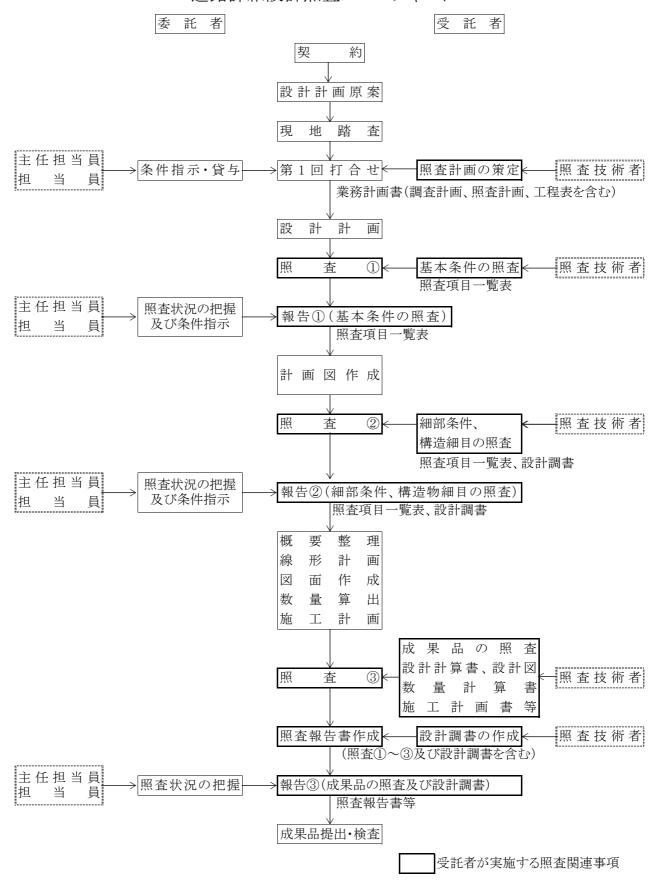
道路詳細設計照査要領 (平面交差点、小構造物を含む)

平成27年7月一部改定 北海道建設部

#### 道路詳細設計照査フローチャート



- 注記 1. 照査①の段階より、設計条件打合せ簿の有効活用を図る。
  - 2. 工程に関わる照査・報告①②③の時期は、業務計画書提出時に打ち合わせにより設定する。
  - 3. 委託者への照査の報告は、中間打ち合わせ時やEメール等を活用して報告する。

道路詳細設計 基本条件の照査項目一覧表

(照査①)

業務名	:
委託機関	:
受託者名	:
照査の日付	:

	照査技術者	管理技術者
受託者印		

_									担始評細試訂
No	, , , , , , ,	主	な	内	容	提示資料	照 3 対象	<u>〔〕</u> 照査	備 考 (照査結果や確認事項を記入する)
1	設計の目的、主旨	1)業務の目的、内 2)地域構想等に関 3)設計の項目、エ	する上位計画を	把握したか。	したか。	業務計画書			
2	貸与資料の把握	<ol> <li>貸与資料の不足</li> <li>貸与された資料</li> <li>事務所、路線毎</li> </ol>	は最新版か確認	したか。	<b>3</b> か。	業務計画書 " "			
3	現地踏査結果	1) 地形、地質、用・ 資料との整合性 2) 交通状況、道路 3) 沿道の環境状況 4) 支障物件の状況 5) 施工時の留意事 6) 隣接する家屋等 7) 設計の際の、地 横断は必要ない 8) 測量調査の不足	も含む) 状況、河川状況を (日照、騒音、振 を把握したか。 項を把握したか。 の調査は事前に 形の変化や構造 か。	を把握したか。 動等)を把握し 。 必要ないか。 物の配置等でフ	たか。	打合せ資料 """"""""""""""""""""""""""""""""""""			
4	設計条件	1) 道路規格を確認 2) 設計速度を確認 3) 計画交通量を確 4) 横断面構成を確 5) 適用基準を確認 6) 関連する設計と 7) バリアフリーにつ	したか。 認したか。 認したか。 (積雪 したか。 整合がとれている	らカ <b>ゝ</b> 。	幅員構成)	設計図書・打合せ資料  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ			
5	施工区分	1) 暫定施工時の施 2) 現道拡幅時の施				設計図書·打合せ資料 //			
6	幾何構造、線形条件	1) 平面及び縦断の 2) 幾何構造の使用 3) 橋、トンネル坑口 4) 幅員構成は適正	値は適正か。  等の取合いを配	見慮したか。	)整合)	設計図書・打合せ資料  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ			

		I					照	F (1)	備考
No	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	主	な	内	容	提示資料			(照査結果や確認事項を記入する)
7	地形条件	1) 用地境界を確認 2) 用地制約の有無		たか。		設計図書・打合せ資料 リ			
8	土工及び法面工	1) 土質定数の設定 2) 法面勾配等は適 3) 地すべり等の切っ 4) 切土材料は盛土 5) 特殊法面工の必 6) 土砂の処理場及	正か。 と部安定検討は 材料に転用でき 要性はあるか。	適正か。 るのか。		設計図書・打合せ資料  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ			
9	軟弱地盤	1) 軟弱地盤対策は 2) 盛土の施工期間 3) 基本盛土施工厚 (地盤強度増加と 4) 残留沈下量と交え 5) 地質調査は目的 6) 盛土材の土質試 るか。	及び施工方法( と施工工程との 施工時及び完 通解放時期の基 にあった調査、(	バランスがとれてい 成後の盛土の安気 本方針は決定し 解析をしているか。	いるか。 E性) ているか。	設計図書・打合せ資料  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ			
		7) 計画線形(平面、 が考えられないか 8) 環境、用地に対す 9) 置き換え残土の処 10) 側方流動の影響	ゝ。 ける制限はない	$\varphi_{z}^{\circ}$		n n n			
10	排水工	1) 設計条件を確認 2) 現況の用排水系 3) 流末位置は確認	統は確認したか	<b>.</b>		設計図書・打合せ資料 リ リ			
11	舗装工	1) 舗装種別及び構 2) 再生材の使用は 3) 特別箇所(軟弱地	考慮されている	か。	- · · · ·	設計図書・打合せ資料 リ リ			
12	関連道路 (側道、副道、取付交通)	1) 幅員、延長、断面 2) 沿道に対する高さ 3) 舗装構成は決定	等の取合は考	慮してあるか。		設計図書・打合せ資料 リ リ			

								昭之	查 ①	備	考
No	項	目	主	な	内	容	提示資料		照査	(照査結果や確認)	•
13	環境及び	景観検討	1) 環境及び景観検討したか。	対の必要性、デ	゛ザインコンセプト	、範囲等は理解	打合せ資料	ł 🗆			
			2) 環境及び景観検診なっているか。	対の具体的方法	去、作成すべき資	f料等は明らかと	"				
14	防雪対策		1) 雪崩、地吹雪対策	では 考慮されて	いるか。		打合せ資料	l 🗆			
15	関連機関	との調整	1) 関連という (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学)	者 者理者 者理者 会 適域 の制等記つ確等を 適域 のとい認の確等 を うが場用び のと ののと ののと ののと ののと ののと ののと ののと ののと ののと	或及び規制値を存 理者との調整内 認したか。 か。 画は確認したか。 たか。 で地中化を確認し	容を確認したか。	関連機関との協議資料 リーリーリーリーリーリーリーリーリーリーリーリーリーリーリーリーリーリーリー				

											<b>退</b> 路計 神 設
No	項	目		主	な	内	容	提示資料	照 3 対象	<u>E ①</u> 照査	備 考 (照査結果や確認事項を記入する
16	コスト縮減			予備設計におって確認したか。		1た「コスト縮減	設計留意書」	打合せ資料			
17	建設副産物対	策		予備設計にお いて確認したか。		1た「リサイクル <sup>)</sup>	計画書」	打合せ資料			
18	類似設計		1) 過去(2) 過去(2)	-類似設計があ )類似設計で問	るか。  題点はなか	aったか。		打合せ資料			

(追加項目記入表)

	加垻日記八衣	/	Ī						四十0
No	項	目		主	な	内	容	提示資料	照 査 ①       備       考         対象 照査 (照査結果や確認事項を記入する)
-									

道路詳細設計

# 細部条件の照査項目一覧表(照査②)

業務名:	
委託機関:	
受託者名:	
昭杏の日付・	

	照査技術者	管理技術者
受託者印		

No	項	目	主	な	内	容	提示資料	照到対象	生 ② 昭 杏	備 考 (照査結果や確認事項を記入する)
1	協議関連		1) 協議は諸条件と合	致しているか。			設計図書・打合せ資料			(
2	施工計画		1) 施工時期の設定 収穫時期への影響 2) 施工手順は妥当な	撃など関係機関	と協議している	カュ)	設計図書·打合せ資料			
			2) 施工于順は安当な 3) 工区分けは適正な 4) 施工性に問題はな	。(暫定施工の			)) ]] ]]			
			5) 暫定施工の考え 6) 建設副産物の処理	すに問題はない:		<b>町聿を老庸] たか</b>	" " "			
			7) 資材調達は一社(か。)				"			
			8) 濁水処理の検討に	は適切か。			"			
3	設計計算		1) 片勾配、拡幅のす 2) 用、排水の系統及 3) 既存、類似設計と	び通水断面に	問題はないか。	確認しているか。	設計計算書 " 打合せ資料			
4	土工及び法面		<ol> <li>切土断面の岩盤</li> <li>用地の余裕幅は近</li> <li>法面保護工の選別</li> <li>切土材料と盛土を</li> <li>床堀勾配、床堀弁</li> </ol>	適正か。 官は適正か。 「料への転用は	適正か。		設計図書・打合せ資料 リ リ リ リ リ			
5	軟弱地盤		1) 土質定数は整理さ 2) 盛土工程は適切が 3) 対策工の必要性と ①盛土安定対策 ②沈下対策 ③その他対策 4) サンドマットの厚さ 5) 動態観測の計画に 6) 暗渠排水計画(形 7) 沈下量を土量計算	い。(一般盛土音 工種及びその記 は施工性を考慮 は作成されている 状、間隔)は適	範囲は適正か。	各切り廻し等)	設計図書・打合せ資料 リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ			

No	項	<u> </u>	主	な	内		提示資料	照了	生 ②	備 考 (四本公里の神部東西大記1十2)
			8) 用、排水路で沈下対策。				設計図書·打合せ資料	<u>对象</u>	照 登	(照査結果や確認事項を記入する)
			か(呑吐口部:杭	基礎、管:深層涯	昆合)	下等に考慮している				
6	排水工•排水	処理	1) 排水施設相互及 2) 安全対策(蓋、防 3) 流末はチェックされ	護柵等)は考慮		されているか。	設計図書・打合せ資料  リ  リ			
			(流末河川のHW 4) 排水系等を変更し 5) 用水系統は適切が	Lより下の場合の していないか。	の対策が行われ	いているか)	)) ))			
			6) 現場打ちとプレキ 7) 設計区間外の施	ャストの使い分に 設との取合いは	考慮されている	か。	)) ))			
			8) 既設水路等の付 9) 流出量の算定は (集水域、流出係	妥当か。 系数、降雨強度、	、確率年、算定		"			
			10) 通水量の算定は到 11) 施設選定は妥当7 ①パイプとボック	か。(経済性、施	工性、機能性、	計画性)	II II			
			②HP管、RC管、 ③基礎型式選別 12) 断面決定で余裕	三の適否			II II			
			13) 排水勾配(流速の 14) 最小土被りの設定 15) 協議関係は必要	許容範囲)は妥 Eは妥当か。			)) ))			
7	企士 小士 一丁 11万 均只	<b>子</b>	16) その他				"			
7	舗装工・路盤	⊥.	1)舗装工、路盤工の 2)段階施工のできる 3)再生材の使用はi	設計となってい 適正か。	るか。		設計図書・打合せ資料 リ リ			
			4) 防護柵等道路付 5) その他	禹物の配置及び	『規格は適正か	0	)) ))			

No	項	目	主	な		—————————————————————————————————————	提示資料	照了	<u> 2</u>	世
8	小構造物		1) 標準設計の適用フ 2) 標準設計適用以タ 3) 重力式擁壁、ブロ	外のものの応力			設計図書・打合せ資料  リ  リ	<u>対象</u> □ □	照査	(照査結果や確認事項を記入する)
			明確か。 4) プレキャスト製品の 5) その他	の適用は適正か	o 2		)) ))			
9	仮設構造物		1) 山留め形式の選気 (現道拡幅時の仮		細の工法)		設計図書·打合せ資料			
			2) 安全性の確保、施 慮したか。			<b>造物との関係に配</b>	"			
			3) ボイリング、ヒービ、 4) 指定仮設、任意仮			か。	)) ))			
10	環境及び景観	<b>倹</b> 討	1) 環境(騒音、振動) 2) 景観(植裁等)性/		・当か。		打合せ資料			
11	コスト縮減		1) 予備設計で提案さ	されたコスト縮減	は 計留意書に	ついて検討したか。	打合せ資料			
12	その他		┃ ┃ 1)NETISに登録され ┃ 等も含めて可能性			て北海道の採用実績	打合せ資料			
			等も古めて可能は	ことで、大学のことには、						

(追加項目記入表)

道路詳細設計 照査② 提示資料 項 目 主 な 内 容 No 対象 照杳 (照査結果や確認事項を記入する) 

道路詳細設計

成果品の照査項目一覧表 (照査3)

業務名:	
委託機関:	
受託者名:	
照査の日付:	

	照査技術者	管理技術者
受託者印		

No	項	目	主	な	内	容	提示資料	至③ 照査	□ 開発
1	設計計算書		1) 打合せ事項は反 2) 安定計算結果は 3) 許容応力度の取り 4) 用、排水の流出量 5) 隣接工区との整合	許容値を満たすだ の方は正しいか。 量と通水量を照査	<b>正したか。</b>		設計計算書 " " " "		(MENTANCY PROPERTY ACTIONS)
2	設計図		1) 縮尺は共通仕様 2) 一般図に必要な 3) 平面図に必要な 4) 使用材料の種類 5) 施工時の留意事事 6) 図面が明瞭に描え 7) 各設計図がお互い ・平面図と縦断図 ・一般図と詳細図 8) 設計計算書の結果 9) 打合せ事項は反反 10) レイヤ分けなどCA	事項を記載してい 工事内容が明示さい規格等は明記さ 項等の特記が解 いに整合しているか(構 、 (チェック図面をを 、 果が正しく図面に 映されているか。	いるか。(設計するか。)されているか。 り易く明示され 造物と寸法線 るか。 提示すること) 足反映されてい	条件、地質条件等) ているか。 の使い分け等)	設計図書 """"""""""""""""""""""""""""""""""""		
3	数量計算		1) 数量計算は数量 (工種分類、有効 2) 数量計算に用いた 3) 工事数量総計算に 4) 数量取りまとめまた 5) 数量にいるか。また 5) 数量に際する必見 6) 施工にする材料した数 9) 工種・細目ごな何 10) 工種が必要な項目 11) 見積が必要な項目 整理されているか	数字、位取り、単たで取り、単たでは取り、単たででは、をす法、をではないでは、数をでは、整理を開いる。となる材をでは、数をでは、数をでは、なるがはが、ないでは、というでは、は、まれば、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	位、区分等) 図面と一致する いているか。 及び打合せ事 計ミスはないか 図等)は作成しているか。 は記入されているか。 一致しているが がなされているが	が。 項にあわせてまとめ っているか。 いるか。 か。 るか。	数量計算書 """"""""""""""""""""""""""""""""""""		

No	項	 主	な	内	 容	提示資料	<u>\$</u> 3	備	考
4	施工計画検討	1)施工方法、施工 2)施工ヤード、施工 3)工事用道路、仮 4)複数年施工の遺路、 5)施工時の道路、計 6)濁水型の資子 7)施工形態に設も合 7)施工形態(仮設も合 9)経済性(仮設も合 9)経済性(仮設も合 10)関係法令を遵守 11)工事中の周辺、1社 可能か)	スペースは妥当非水等の計画は分割を変換が、動力を変換ができませる。 から で がった	妥当か。 検討は行ったか いるか。 計画は適正か。 見格は妥当か。 ているか。 ているか。 にいるか。 にいるか。		施工計画書 """"""""""""""""""""""""""""""""""""	照	(照査結果や確認	事項を記入する)
5	設計調書	1) 設計調書の記入	は適正になされて	ているか。		報告書			
6	報告書	1)報告書全体の構 2)業務概要は考え。 3)設計条件の考え。 4)比較、検討のの結 5)概工事順を別して、 6)施工事発注に載やいて、 8)抜粋した資名した。 9)設計度の調道の場所である。 11)協議事項は協議事項は協議事項は	に記載されている 方は整理されている 果が解りやすく整 出はなるか。 しての留意か。 ででいる ででいる ででいる ででいる ででいる ででいる ででいる ででいる ででいる ででいる でいる	るか。 いるか。 理されているか るか。 注意事項及び指 術指針等により が添付されてい 載されているか	。 定すべき仕様・ 引用している場合、 るか。	報告書			

No	項		主	な	内	容	提示資料	照 3 対象	生 ③ 照査	備 考 (照査結果や確認事項を記入する)
7	建設副産物対策		1) リサイクル計画書	を作成しているだ	か。		リサイクル計画書			
8	改正土壤汚染対策	<b></b>	1) 全体計画における			m2以上であるか	報告書			
			確認し、確認結果 2) 一定規模(3,000m 土壌汚染対策法) 明記したか。	2以上)の土地	の形質の変更に認		"			
9	TECRISの登録		1) TECRISの登録を	行ったか。			登録内容確認書			
10	成果品		1) 契約時の提出成身	早品一覧表と整	合しているか。		成果品			

(追加項目記入表)

<u>(</u> 追加	項目記入表)						直路詳細設計
No	項	目	主	な	内	容	道路詳細設計       提示資料     照査③     備     考       対象     照査結果や確認事項を記入する)
							対象 照食 (無食結果や確認事項を記入する)

# 道路詳細設計調書(その1) (1/2)

業 務 名		所 在 地	受託者名	SP=
			照查·管理技術者	施工簡所
路線名		事務所名	作成年月日	SP=
延	長 L= km	新設(暫定・完成) 拡 幅 の 区 分	防音壁の設置の有無	付帯施設の 有無無
	道路規	格 第 種第 級 設	計速度	/h 道 路 分 類
	計画交通量(大型車混入2		域 分 類	積 雪 寒 冷 地 の 区 分 10年確率最大積雪深 cm
-5.P.		土	部	橋 梁 部
設計条件	横 断 面 の 構 成			
7,5%	最 小 曲 線 半 径	R= m 最小曲線長	L= m	L= m $L= m$
何 構	最急縦断勾配	I= % 同 左 延 長	最小縦断曲線長	L= m     最 小 縦 断 凸 m       曲線 半 径 凹 m
造	横 断 勾 配 I		最大合成勾配 I= %	片 勾 配 の     登 坂 車 線 の       す り 付 率     要 否
	盛	土 部切 土 部	盛	土 切 土
土	主たる地質	Ø	り 勾 配	土 砂 軟 岩 硬 岩
	盛	土 切	土 盛 土	切 土 盛 土切 土
	のり面工の種類	土砂軟岩硬	岩 小段の幅員 m	m 小段の高さ m m
I	最 大 盛 土 高	m 最大切土	高 m 軟弱地盤対策防 雪 施 i	、地すべり対策 設 の 要 否

# 道路詳細設計調書(その2) (2/2)

					~~	包分	交通	(	設計 CBR	%	主要	更	盛土	量		$m^3$	切	土 量	m <sup>3</sup>	のり	面積	切土 盛土	$m^2$ $m^2$
舗	à è	<b>装</b>	構	成		路般	の種類	上	層		数量	<b>赴</b>	舗装置	亩 積	車道 歩道	m <sup>2</sup>		函渠数	箇所	延長 (km)	土工	橋梁	トンネル
				,	 			下	層		排 水	ļ	降雨引	魚 度	mm	n/h	断面 決定			備考			
遊 装 凍 有	t i 上 i	断 抑 制	層	層の無	 	自歩i	道の舗装				工	ì	流出係	系数	路面 隣地		世 根拠		 	欄			
主要																							
線	IJ			点																			
形	縦断	勾		配																			
概	線形	距		離																			
要平	Ž į	面 ;	線	形																			

平面交差点詳細設計

# 基本条件の照査項目一覧表

(照査①)

業務名	:
委託機関	:
受託者名	:
昭杏の日付	

管理技術者	照查技術者	
		受託者印
		×110 0 11

〔道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない〕

	·詳細設計と重復するものは、	思生の必要ない。	半
No	項目	主 な 内 容	提示資料 照査① 備 考 対象 照査 (照査結果や確認事項を記入する
1	設計の目的、主旨	<ul><li>1)業務の目的、内容を理解したか。</li><li>2)地域構想等に関する上位計画を把握したか。</li><li>3)設計の項目、工程等について具体的内容を把握したか。</li></ul>	業務計画書 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
2	貸与資料の把握 (予備設計時に関する資料)	<ul><li>1) 予備設計の計画は適正か。</li><li>2) 貸与資料の不足、追加事項があるか。</li><li>3) 貸与された資料は最新版か確認したか。</li><li>4) 事務所、路線毎に統一された基準要領があるか。</li></ul>	業務計画書
3	現地踏査結果	<ol> <li>地形、地物、現地状況を把握したか。(貸与資料との整合性も含む)</li> <li>交通状況、道路状況、河川状況を把握したか。</li> <li>交差道路の規制状況を確認したか。</li> <li>沿道の環境状況(日照、騒音、振動等)を把握したか。</li> <li>支障物件の状況を把握したか。(地下埋設物を含む)</li> <li>大規模交通発生施設、歩行者の動線を把握したか。</li> <li>施工時の留意事項を把握したか。</li> <li>隣接する家屋等の調査は事前に必要ないか。</li> <li>設計の際、地形の変化や構造物の配置等でプラス杭の追加現況横断は必要ないか。</li> <li>測量調査の不足はないか。基準点やベンチマークに問題はないか。</li> </ol>	打合せ資料
4	設計条件	<ol> <li>道路の構造、規格は適正か。</li> <li>交差点の設計速度は適正か。</li> <li>交差点形状は適正か。</li> <li>平面交差の間隔は適正か。</li> <li>方向別交通量は適正か。</li> <li>交差点制御方法は適正か。</li> <li>設計車両は適正か。</li> <li>積雪寒冷地の適用は適正か。(幅員、堆雪スペース等)</li> <li>歩行者の動線は適正か。</li> <li>関連する設計と整合がとれているか。</li> <li>バリアフリーについて考慮されているか。</li> </ol>	<ul> <li>設計図書・打合せ資料</li> <li>リ</li>     &lt;</ul>

「道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない」

	詳細設計と里復するものは、	、照直の必要など	半
No	項目	主 な 内 容	提示資料 照査① 備 考 対象 照査 (照査結果や確認事項を記入する)
5	幾何構造	<ol> <li>平面及び縦断線形は適正か。</li> <li>幅員構成は適正か。</li> <li>視距、見通し距離は適正か。</li> <li>付加車線の設置は適正か。</li> <li>交差角は適正か。</li> <li>本線シフトは適正か。</li> <li>隅切りは適正か。</li> </ol>	設計図書・打合せ資料
6	地形条件	1) 用地境界を確認したか。	設計図書·打合せ資料
7	関連道路 (側道、副道、取付支道)	<ul><li>1) 主、従道路の優先関係は明確となっているか。</li><li>2) 副道等の取付方法は適正か。</li><li>3) 従道路の整備は適正か。</li></ul>	設計図書・打合せ資料
8	交通制御と交通処理	1) 信号現示と交差点飽和度は適正か。 2) 交差点交通容量は適正か。 3) 交通処理方法は適正か。 4) 横断歩道及び停止線位置は適正か。 5) バス停留所の位置、停車帯の形状等は適正か。 6) 沿道からの出入り箇所は適正か。	設計図書・打合せ資料
9	計画条件の整理	1) 土工及び法面工の設計は適正か。(道路詳細設計との整合) 2) 小構造物及び構造物の設計は適正か。(道路詳細設計との整合) 3) 用、排水工の設計は適正か。(道路詳細設計との整合) 4) 舗装工の設計は適正か。(道路詳細設計との整合)	設計図書・打合せ資料

[道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない]

	詳細設計と里復するものは、	、派且や近女はり							平面父差点註細設計
No	項目	主	な	内	容	提示資料	照 3 対象	Y ① 照查	備 考 (照査結果や確認事項を記入する)
10	関連機関との調整	1) 関連 ・	理者者者者 者 理管 田本 番 番 理管 田本 番 番 理管 田本 一 田 例の 国域 域の 関係 関係 関係 関係 では できる は に できる は に できる は できる は にん は に	或及び規制値を 理者との調整内 認したか。		関連機関との協議資料 リリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリリ			
11	環境及び景観検討	<ol> <li>環境及び景観検したか。</li> <li>環境及び景観検なっているか。</li> </ol>				打合せ資料			

(追加項目記入表)[道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない] 平面交差点詳細設計 照査① 考 項 主 内 容 提示資料 No 目 な 対象 照香 (照査結果や確認事項を記入する)

平面交差点詳細設計 細部条件の照査項目一覧表 (照査②)

養務名:	
託機関:	
: 託者名:	
発査の日付:	

	照査技術者	管理技術者
受託者印		

[道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない]

	中州以口と里で	<u> </u>	. 庶宜の必要ない」							半曲父左尽辞神故訂
No	項	目	主	な	内	容	提示資料	照 対象	至 ② 照査	備 考 (照査結果や確認事項を記入する)
1	協議関連		1) 協議は諸条件と合	·致しているか。			設計図書·打合せ資料			
2	施工計画		<ol> <li>1) 工区分けは適正か</li> <li>2) 施工性に問題はな</li> <li>3) 暫定施工の考え方</li> <li>4) 現道交通確保の多</li> </ol>	いか。 に問題はない	か。		設計図書・打合せ資料 リ リ リ			
3	設計計算		1) 交通処理能力に問 2) 用、排水の系統及		問題はないか。		設計計算書			
4	詳細検討		1) 中央分離帯の位置 2) 導流路及び歩道の 3) 路面表示は適正か 4) 付加車線等の諸元 5) 信号、照明、交近接 6) 交通制御地の対応 8) 道路詳細設計と整 9) 土工及が表面で対応 10) 小構造物及び構造 11) 用、排水工の設計 12) 舗装工の設計は適 13) 用地幅は適正か。	)巻き込みは適い。 には適正か。 管理施設、点との では過速を表示は適にない。 でははとれでででででいる。 でははとははいるがででででいる。 ではいるができないるができます。 ではいるがではいるができます。 ではいるができますない。 ではいるができますない。 ではいるができますない。 ではいるがではいるができます。 ではいるができますない。 ではいるがではいるがではいるができます。 ではいるがではいるがではいるがではいるがではいるがではいるがではいるがではいるが	を施設等の設置計の整合はとれているか。  (道路詳細設計 正か。(道路詳細設計との整合 はとの整合 にの整合)	いるか。 けとの整合) 田設計との整合) 整合)	設計図書・打合せ資料  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ  リ			
5	環境及び景観	検討	1) 環境(騒音、振動) 2) 景観(植裁等)性に		当か。		打合せ資料			

 (追加項目記入表)[道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない]
 平面交差点詳細設計

 No
 項
 財
 財
 財
 財
 大
 財
 財
 財
 財
 工
 財
 財
 大
 財
 財
 財
 財
 財
 大
 財
 財
 大
 財
 財
 大
 財
 大
 財
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大
 財
 大

No	項	II	主	な	内	容	提示資料 <u>照査②</u> 備 考 対象 <u>照査</u> (照査結果や確認事項を記入する)
							対象   敗食 (敗食結果や確認事項を記入する)

平面交差点詳細設計

成果品の照査項目一覧表

(照査③)

業務名:	
委託機関:	
受託者名:	
昭杏の日付・	

	照查技術者	管理技術者
受託者印		
×10011		

〔道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない〕

	中州以口乙里沙	29 DOV/12.	. 照査の必要ない」						平面父差点註細設計
No	項	目	主	な	内	容	提示資料	生 ③ 照査	備 考 (照査結果や確認事項を記入する)
1	設計計算書		1) 打合せ事項は反映 2) 計算結果は交通処 3) 用、排水の流出量	L理能力を満た	こすか。	詳細設計との整合)	設計計算書		
2	設計図		1) 縮尺は共通仕様書 2) 一般図に必要な事 3) 平面図に必要な事 4) 使用材料の種類・ 5) 施工時の留意描か 6) 図面が明瞭に描か 7) 各設計図がお互い・平面図と縦断図・一般図と詳細図。 8) 設計計算事の結果 9) 打合せ争けなどCA	事項を記載して 事内容が明示 規格等は明記 関等の特記が解 いに整合してい (チェック図面を そが正しく図面を とされているか。	いるか。(設計争 されているか。 なれているか。 解り易く明示され 構造物と寸法線の を提示すること) に反映されてい。	条件、地質条件等) ているか。 の使い分け等)	設計図書 """"""""""""""""""""""""""""""""""""		
3	数量計算		1) 数量計算は数量算 (工種分類、有効類 2) 数量計算に用いた 3) 工事数量総括表は、 4) 数量取りまとめ。また 5) 数量計算のであるの根が 5) 数にでいるが、また 6) 施工にではないるが、 8) 施工を考慮した知 9) 工種、細目ごとで項目 10) 工種が必でいるか。 11) 見積がれているか。	数字、位取り、 と対法、記号は が正しく第二次を 数量記を が正しく第二次を 数量記を が正しく 第二次を が正しく 第二次を が正しく 第二次を は を は は は は は は は は は は は は は	単位、区分等) 図面と一致する れているか。 夏及び打合せ事 夏割ミスはないが と図等)は作成しているか。 でいるか。 と一致しているだ をがなされているだ	か。 項にあわせてまとめ っ ているか。 いるか。 い。 うか。	数量計算書 "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" "" ""		

〔道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない〕

		( ) DOVIA	、煦蚠の必要ない」					 	半面父差点註細設計
No	項	目	主	な	内	容	提示資料	生 ③ 照査	備 考 (照査結果や確認事項を記入する)
4	施工計画検討		1) 施工方法、施工 2) 施工ヤード、施工 3) 工事用道路、仮 4) 複数年施工の路 また、完の道路、活 6) 濁水処理の検討 7) 施工形態に設も合 7) 施工所能に設も合 9) 経済性(仮設も含 9) 経済性(仮設も含 10) 関係法令を遵守し 11) 工事中の周辺環 12) 資材調達は、1社 (複数メーカーに	スペースは妥当非水等の計画は芸術水等の計形状のが変合はとれている。 可川適切がいるで、大きのでは一次ができる。 で、大きので、大きので、大きので、大きので、大きので、大きので、大きので、大きの	妥当か。 検討は行ったか。 いるか。 計画は適正か。 見格は妥当か。 てているか。 ているか。 にいるか。 にいるか。 は感されているか。		施工計画書 """"""""""""""""""""""""""""""""""""		
5	設計調書		1) 設計調書の記入	は適正になされて	ているか。		報告書		
6	報告書		1) 報告書全体の構 2) 業務概要は適切 3) 設計条件の考え 4) 比較、検討の結果 5) 概算工事順を明記 6) 施工手順を際に 条件等が記載され 8) 抜粋した資名及び 9) 設計で使用した 9) 設計で使の調査で 10) 協議事項は適切	に記載されていた 方は整理されていた とが解りやすくれている とはなされる。 での留意か。 でのいるが事項、 ででいるが。 ででいるが。 ででいるが。 ででいるが。 ででいるが。 ででいるが、 でいるが、 でいなが、 でいるが、 でいるが、 でいるが、 でいるが、 でいなが、 でいるが、 でいるが、 でいなが、 でいるが、 でいるが、 でいるが、 でいるが	るか。 いるか。 理されているか。 るか。 主意事項及び指定 術指針等により引 が添付されている が添付されているか。	すべき仕様・ 用している場合、	報告書		

〔道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない〕

[退始	計一	<u> </u>	、煦宜の必要ない」							平面父差尽詩雜設計
No	項	I	主	な	内	容	提示資料	照 3 対象	查 ③ 照査	備考
7	建設副産物対	策	1) リサイクル計画書	を作成している	か。		リサイクル計画書			
8	改正土壤汚染	対策法	1) 全体計画におけ 確認し、確認結果			0m2以上であるか	報告書			
			2) 一定規模(3,000r 土壌汚染対策法 明記したか。	n2以上)の土地の	の形質の変更に		11			
9	TECRISの登	録	1) TECRISの登録	を行ったか。			登録内容確認書			
10	成果品		1) 契約時の提出成	果品一覧表と整	そ合しているか。		成果品			

(追加項目記入表)[道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない] 平面交差点詳細設計 照査③ 考 項 主 内 容 提示資料 No 目 な 対象 照香 (照査結果や確認事項を記入する)

## 平面交差点詳細設計調書(その1) (1/2)

#### 1 計画概要

		, ,, ,,	- •																				
業	矜	S S	名																				
所	拍	É	地																				
事	務	所	名				3	建設	と管:	理部	3				出	張	沂						
受	託	者	名																				
作	成年	三月	日	平	成			年			月			日									
事	業	区	分	点	((交	差,	点)	•	線	(道	路)	•	面	(地:	域)	の	改	良	•	新設	(	(印)	1
全	体	計	画								k	m	今	回計	一画	(内数	汝)						km
				事	業		着	手							年			月					
				用	地員	買山	区 期	間	(子	·定)					年			月	$\sim$		年		月
事	業	計	画	工	事		着	手	(子	·定)					年			月					
				工	事		完	了	(子	·定)					年			月					
				供	用.		開	始	(子	·定)					年			月					
				主	道	路																	
道	12/	∀	Þ	主	道	路	i																
坦	路	î	名	従	道	路	i																
				従	道	路	ì																
				主	従	、米	路	17,	八	設	計	速	度	最	急	縦	断	最	小	曲線	標	準 横	断面
				の	別	道	蹈		Ħ		(km,	/h)		勾	配	(%	( <sub>0</sub> )	勾	配	(m)	構	成	(m)
				_	È		種		級												4	:幅	
					E.		1里		小汉													.IP#I	m
道	路		$\mathcal{O}$	_	È		種		級												仝	幅	m
構	造•	規	格				7133		///													.TH	111
				í	并		種		級												全	:幅	m
				, i	,		1		702													.1144	- 111
				í	并		種		級												全	幅	m
	44 1 11.																						
標達	準横	断正	三区																				
主																							
従																							

2. 交差点計画

	义定点訂		1																				
交	差	点	名			号・																	
交設	差	点	部		差点	制御	方法	₹(	信号	制御	即	•	_	一時	停」	Ŀ	)						
設	計	計	画	主 1	) 注	2計3	丰両	交差	点点	计近	交差	差点	(付:	近棱	黄断	曲	線	半	径	작	差	名	庇
	,			O 5	引	$(\bigcirc F$	刀)	の設	計步	速度	勾目	記・	区	間 跸	三離		(1	m)		文	左	円	反
				<b>+</b>																			
				主	 퍝	ト型 * 選																_	
				沙	,	1 連える	・車トレ																虚
				従	1	- `	, ,																度
				右	左	折	車 i	通 行	方方	法	導	流	路	曲	線	半	径	(m)	導	流日	各幅	員	(m)
				+ 7		、右	折				外	側			内	側							
				方面	17)7	左	折				外	側			内	側							
		-	主	+ =	·	、右	折				外	側			内	側							
				方面	1 1/1 7	を	折				外	側			内	側							
				+ =	: 4\	,右	折				外	側			内	側							
				方面	17)3	左	折				外	側			内	側							
			従	+ =	·	、右	折				外	側			内	側							
				方面	17)3	左	折				外	側			内	側							
*	/字		旦.			•		主										従					
交	通		量																				
1																							
	•現		況																				
			況測																				
	· 現	種																					
	・現 ・予	種向	測																				
	・現 ・予 ・車		測 別																				
	・現 ・予 ・車 ・方	向 行	測別別者																				
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向 行	測別別者					主										従					
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向 行	測別別者等	計	画			主	無	((	<b>○</b> 科	1)	計	画		—— ——		従・	4	<b></b>	((	<b>○</b> 月	1)
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向 行	測別別者等								<b>○</b> 軒				•			•		無		和 可 可 可	
	・現・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向 行 交通i	測別別者等		一 行	· 左	折	•	泉	((			右	折	· · · · ·	左	折	•	線		((		
付	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向 行 交通 車	測別別者等 線	右扌	, 車 縛	• 左 k(	折	車線	泉	((			右	折		左	折	車	線 )必 9		((		
付設	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向 行 交通i	測別別者等 線画	右扌	- 手 車縛	• 左 k(	折折	車線	泉 公要性	((		])	右 付力	折加車	線( (	左	折折	車	線 )必 9	要性	((		
付設	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向 行 交通 車	測別別者等 線画	右 付加滞留	· 折 車縛 長	· 左 浪( (	折 折 有	・ 車線 )のゼ	泉 公要性 無	((		) m	右付加滞	折車留長	:線( (	左	折折	・ 車 )の・	線 )必 5 5	要性	((		1)
付設	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向 行 交通 車	測別別者等 線画	右 打 付加 滞留 テーハ	- - - - - - - - - - - - - -	· 左 ( ( ( 減	折折有車	車線	泉 公要性 無	((		m m	右付滞	折車留り	線( ( 長(i	左	折折 車	車	線 )必 5 5	要性	((		m m
付設	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向 行 交通 車	測別別者等 線画	右 付加滞留	「	· 左 ( (	折折有車	・ 車線 )のゼ	泉 公要性 無	((		m m m	右付加滞	折車。その車	線( 長( 長( 長	左不减速員	折折す事	・ 車 )の ・ 線長	線 )必 5 5	要性	((		m

#### 平面交差点詳細設計調書(その2) (2/2)

#### 3. 道路管理者所管の交通安全施設等の計画

	- // L - / VICE
視線誘導標	(有・無) (交差点部・計画区間全線)
道路照明	( 有 ・ 無 ) ( 交差点部 ・ 計画区間全線 )
防 護 柵	( 有 ・ 無 ) ( 交差点部 ・ 計画区間全線 )
	( 歩車道境界 ・ 路外境界線 )
歩 道	( 有 ・ 無 ) ( 両側 ・ 片側 )(歩車道境界プロックの高さ cm)
	( マウントアップ ・ フラット)
	・ 計画区間内のバス停留所の有無 ( 有 ・ 無 )
	・ 交差点付近のバス停留所の有無 ( 有 ・ 無 )
	・バス停留所の有無 ( 有 ・ 無 )・必要性の有無 ( 有 ・ 無 )
	・ バス停留所の位置の適否 ( 交差点 流出側 ・ 流入側 )
	( 見通し 良 ・ 不良 )
通 学 路	通学路の指定( 有 ・ 無 ) 将来の可能性( 有 ・ 無 )
その他	

注:道路照明、バス停、通学路の位置等は、図面上に正確に図示すること。

#### 4. 交通規制計画

線の	の ț	見制	主	現	況				事	業 後					
NOK U	つ A	元 巾	従	現	況				事	業 後					
占力	点のま	見制	主	現	況				事	業 後					1
点し	ノス	兄 巾	従	現	況				事	業 後					
			交	差	店	名									1
			概	設 信	号	機			(	有	•	無	)		
			信号	計 運	用状	況	三	色	(	時間		$\sim$		)	
信	号	模	<u>\$</u>				点	灯	(	時間		$\sim$		)	
							滅	灯	(	時間		$\sim$		)	
			移設	、増灯	の必要	更性			(	有		無	)		
			新言	л Х	必 要	性			(	有	•	無	)		
横断	歩道	道・自													1
転車	〔横	断背	ř												
そ	の	化	1												

<b>夏点及び今後の</b> 調	,,		